

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科											
コンサート概論2 舞台コース											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	板子 光男			実務 経験	有	職種	舞台監督				
授業概要											
この授業では、毎回のプリント配り、30年間私が舞台で経験した事の現場の出来事を取り入れ、実践してた事を話し、質問等を多く取り入れ、コミュニケーション能力を高めて貰い。実際、舞台人の新人として、現場でやって行ける人にする事。											
到達目標											
舞台の基礎となる、劇場の機構、舞台用語、稽古から公演に至る道程、基本的な大道具（舞台美術）等、舞台監督になる為の道を学ぶ。実際の舞台現場に出た時、基本的な事柄で困らずに舞台の仕事が(スムーズに)できるための知識をつけることを目標とする。											
授業方法											
毎回のプリント配り、30年間私が舞台で経験した事の現場の出来事を取り入れ、実践してた事を話し、質問等を多く取り入れ、コミュニケーション能力を高めて貰い、実際、舞台人の新人として、現場で働けるよう(基本を)学ぶ。											
成績評価方法											
*試験と課題を総合的に評価する。 *積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。 *授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する。											
履修上の注意											
授業開始時に着席し、空欄のノートとシャープペンの芯が出て、すぐ書ける状態でスタンバイをしておく。音楽をはじめとしてエンタテインメントは社会から生まれるものであることから、世の中の動きなどを知るための努力、授業だけではカバーできないエリアなどは、各自義務感ではなく好奇心として捉える癖をつける。他人の意見を否定せず、いったん自分に取り込んで決定する癖を付けていく。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	舞台づくりのプロセス：作品決定から公園までの流れ、、製作サイドを含めた全体の流れ										
第2回	舞台機構の理解：セリ、盆、スライド舞台、開帳場、の理解と機構を使う危険性										
第3回	舞台監督と舞台監督助手の関係：それぞれの仕事の関係の役割と連携										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
コンサート・イベント科	
コンサート概論2 舞台コース	
第4回	舞台監督の仕事：舞台監督の仕事の内容
第5回	劇場との打合せ内容：劇場地合わせの資料作り、打ち合わせ型
第6回	禁止行為の届出書類作り方：消防署への禁止行為の届出書類。劇場への届出
第7回	特殊効果の扱い方：スモークマシン、ドライアイス、タバコ、ろうそく、花火等の扱い方と管理の仕方。
第8回	大道具、小道具等の扱い方1：大道具の基本的知識、建て込み、床の敷物等の基本知識。小道具の種類、取り扱い方
第9回	大道具の扱い方2。仕掛け物の扱い：綱元、吊り物の基本的なやり方。いろんな道具の知識を学ぶ。仕掛けものの扱い方と注意
第10回	仕込み、舞台稽古のスケジュールの作り方：各スタッフの打ち合わせ、仕込みスケジュールの作り方、舞台稽古の作り方
第11回	搬入、仕込み、バラしの手順：搬入のやり方。仕込みの順番、バラしの手順
第12回	劇場入りしてからの舞台監督と助手の動き方。：実際の劇場に入ってから、舞台監督の動き方と。舞台監督助手の動き方
第13回	本番中の舞台監督の仕事と助手の仕事：本番中の舞台監督の仕事の仕方、舞台監督助手の意動き方
第14回	安全作業をする為の注意：すべての作業、本番等、安全が最優先であることの確認、安全な作業する為の連携、声
第15回	全体のまとめ2：何を優先し、安全に作業、舞台進行していくかの学ぶ